

平成 19 年度第 1 回東京都地方独立行政法人評価委員会 議事要旨

- 1 日 時 平成 19 年 8 月 31 日 (金) 午前 10 時 35 分 ~ 12 時 25 分
- 2 場 所 第一本庁舎 42 階北側 特別会議室 B
- 3 出席委員 原島委員長、泉澤委員、板生委員、井上委員、鞠谷委員、柴崎委員
西尾委員、松本委員、米本委員、和田委員
(委員長を除き、五十音順)
- 4 議 題

(1) 審議事項

公立大学法人首都大学東京の平成 18 年度業務実績評価
公立大学法人首都大学東京の平成 18 年度財務諸表等に関する意見聴取
地方独立行政法人東京都立産業技術研究センターの平成 18 年度業務実績評価
地方独立行政法人東京都立産業技術研究センターの平成 18 年度財務諸表等に関する意見聴取
公立大学法人首都大学東京の中期目標変更に関する意見聴取
東京都地方独立行政法人評価委員会の機能強化について

(2) その他

5 議事概要

(1) 審議事項

公立大学法人首都大学東京の平成 18 年度業務実績評価

- 事務局から、公立大学分科会において審議した経緯及び結果について説明
- ・資料 5 により評価結果の概略について説明
- 公立大学分科会において審議した評価結果等について意見交換等を行い、分科会において作成した評価 (案) を評価委員会の評価として決定
評価委員会として、評価結果について法人への通知及び知事への報告を行うとともに、公表することを確認

【意見要旨】

- ・ 中期目標の中でも達成度の難しさに濃淡があるため、達成度なども含めて評価を行っていかねばならない。
- ・ 客観的な目標の設定、評価委員会による専門的な評価が重要。目標の達成度

を評価することに加え、全体評価の中で組織の価値というものをしっかりと評価していくことが必要であり、全体評価の文章が一番重要な結論になってくるのではないか。

- ・ 質の評価に加えて、課題の種類や方向性などを含めた評価が重要
- ・ 首都大学東京については、項目別評価だけではなく、総体評価の際に、大学のミッションは何であるかということ併せて見ていくことが必要。
- ・ 首都大学東京は、世界を見るナショナルセンターと地域固有の問題を見るリージョナルセンターという両方の側面をもつ、特殊な立場の大学であり、新しい理念をつくっていくという点を評価すべき。
- ・ 本当に企業がわかり、仕事ができる企業の即戦力となる人材を育成するという目標を持ってもらいたい。

公立大学法人首都大学東京の平成 18 年度財務諸表等に関する意見聴取

事務局から、公立大学分科会において審議した経緯及び結果について説明

- ・ 資料 9 「平成 18 年度公立大学法人首都大学東京の財務諸表の概要について」により法人から提出された財務諸表の概要を提示
- ・ 資料 10 「平成 18 年度公立大学法人首都大学東京の剰余金の概要及び利益処分案について」により知事による利益処分の承認案について説明
財務諸表を知事が承認することに関し、各委員より意見等はなし
利益処分の承認については、公立大学分科会において審議した利益処分（東京都案）のとおり承認することが妥当
委員会の意見として、
- ・ 経営の効率化を進める中でも「教育・研究の質の向上のために必要な教職員の配置と経費について配慮することを求める」
- ・ 剰余金の使途が前年度に比べ分りやすくなっており「今後は、これらの剰余金の執行についておおよその年次計画を立てることが必要」
- ・ 東京都及び公立大学法人首都大学東京において、「剰余金の発生要因も含め財務運営等について都民への説明責任を十分に果たされたい」ことを盛り込むこととし、知事あての意見書に記載することを確認。

地方独立行政法人東京都立産業技術研究センターの平成 18 年度業務実績評価

事務局から、試験研究分科会において審議した経緯及び結果について説明

- ・ 資料 16 により評価結果の概略について説明
試験研究分科会において審議した評価結果等について意見交換等を行い、分科会において作成した業務実績評価（案）を評価委員会の評価として決定
評価委員会として、評価結果について法人への通知及び知事への報告を行うとともに、公表することを確認

【意見要旨】

- ・ 中小企業に加え、安全・安心を含めて幅広い観点から、大都市の住民のニーズを拾い、より広い範囲で活動してもらいたい。
- ・ 都民のニーズを的確に捉え、いかに技術を使って実現していくかといった課題を設定できればいいと考えている。
- ・ 産業技術研究センターの今回の評価は、独立行政法人化により、東京都に属していたときと比較してどのように違ってきたのかという形での評価になったが、今後は質をどこまで上げていくか、また質の目標設定、評価をどのように行うのかという点が、大きな課題になると考えている。

地方独立行政法人東京都立産業技術研究センターの平成 18 年度財務諸表等に関する意見聴取

事務局から、試験研究分科会において審議した経緯及び結果について説明

- ・ 資料 2 0 「平成 18 年度産業技術研究センターの財務諸表の概要について」により法人から提出された財務諸表の概要を提示
- ・ 資料 2 1 「平成 18 年度産業技術研究センターの剰余金の概要及び利益処分案について」により知事による利益処分の承認案について説明
財務諸表を知事が承認することに関し、各委員より意見等はなし
利益処分の承認については、試験研究分科会において審議した利益処分（東京都案）のとおり承認することが妥当

公立大学法人首都大学東京の中期目標変更に関する意見聴取

事務局から、公立大学分科会において審議した経緯及び結果について説明

- ・ 資料 2 5 「中期目標の変更について」、資料 2 6 「公立大学法人首都大学東京中期目標新旧対照表」により、東京都立産業技術高等専門学校の公立大学法人への平成 20 年 4 月の移管に伴う中期目標の変更について説明
中期目標の変更について、各委員より意見等はなし

東京都地方独立行政法人評価委員会の機能強化について

事務局から、委員会及び分科会の権限見直しについて説明

評価委員会の機能強化について、各委員より意見等はなし

(2) その他

事務局から、今後のスケジュールについて説明

- ・ 業務実績の評価について、知事へ報告し、9月13日に公表予定